

京都市では、各施設の運営がどのようになっているか、税金がどのように使われているかを市民の皆さまに分かりやすくお伝えする取組を行っています。

京都市山科身体障害者福祉会館（生活介護）の運営について

当施設は平成5年に開設し、生活介護事業では身体に重い障害をもつ人に送迎、介護、給食などのサービスを提供しながら、グループ・個別に様々なプログラム活動を行い、日中活動の充実を支援しています。

当施設の収入と支出

<当施設の収入と利用者数>
主に国からの給付費収入等により運営
令和元年度の利用者数 2,971人

<支出>

利用者1人当たりの運営経費 18,750円 (A)

総額 0.6 億円

| | | | |
|----------------|------------------|--------------|-------------|
| 人件費 16,820円 | 水道光熱費等 1,050円 | 委託費等 650円 | その他 240円 |
|----------------|------------------|--------------|-------------|

<収入>

利用者1人当たりの収入 270円 (B)

総額 964 千円

総額 0.59 億円

(A) - (B)

差額 Δ 18,430円

| |
|-----------------------|
| その他 320円 (1.7%) |
|-----------------------|

公費で負担

いずれも概数
10円単位で四捨五入

- 施設を利用しない方も含めた公費負担により、現行の利用料金等で施設が運営されています。

施設の運営費は、利用者の負担（施設使用料等）と公費負担などにより賄われています。

施設運営の現状について「見える化」を進め、施設の状況に応じた収支改善の取組（維持管理コストの見直し、施設の目的を踏まえた稼働率の向上、受益者負担の適正化等）を進めてまいります。